

◆◆◆◆◆大気環境学会ニュース◆◆◆◆◆

第67回大気環境学会年会のお知らせ (第3報)

第67回大気環境学会年会および併設の環境機器展を下記のとおり開催いたします。多数の会員のご参加をお待ちしております。

会期：2026年9月16日(水)～18日(金)

会場：東洋大学川越キャンパス(埼玉県川越市鯨井2100)

年会ウェブサイト：<https://sites.google.com/view/jsac67toyo-cess/>

【注意点】

- ・前回年会と同様、発表申込み・要旨提出にはGoogle Formsを、参加登録・支払いにはPeatixを利用します。詳細は年会ウェブサイトですら隨時お知らせします。
- ・支払方法の関係で、年会当日の会場での現金支払いは今年も受け付けません。
- ・早期払込(期限：8月7日)をご利用いただきますと参加費に割引料金が適用されます。
- ・参加費には講演要旨集(PDF)代が含まれます。事前参加登録者には年会ウェブサイトからPDFファイルをダウンロードできるようにします。
- ・法人会員Bおよび協賛会員には年会後に要旨集PDFデータのパスワードを送付します。
- ・年会開催前に発行される学会誌にプログラムを掲載します。
- ・参加申込みには会員番号が必要です。事前にご確認をお願いします。
- ・前回に続き今回も「保育支援」を実施いたします。年会開催時の各種保育サービス利用の補助、および現地保育(年会会場に保育室を設置)を予定しています。詳細は年会ウェブサイトに掲載予定です。
- ・対面開催を予定しておりますが、天災地変、その他の不可抗力の事由により、年会の開催中止、延期、あるいは開催方法の変更もあり得ます。これらの場合には年会ウェブサイト等を通じて詳細をご連絡いたします。

1. 研究発表申込および年会参加申込の流れ【詳細は年会ウェブサイトおよび年会のお知らせ第4報をご覧ください】

流れ	期限など
1. 研究発表の申込：年会ウェブサイト「一般研究発表」のページより指示に従って申込む。	期限：5月29日(金) ※プログラム編成の都合上、期限の延長はいたしませんのでご注意ください。
2. 「一般研究発表」のページより指示に従って講演要旨原稿を提出。	期限：6月30日(火)
3. 年会ウェブサイトから「参加登録」ページへアクセスしてPeatixより参加登録し、参加費、発表申込金等を払い込む。	早期払込(割引)期限：8月7日(金) 8月8日(土)以降は通常料金となります。
4. 当日 【事前登録者】受付でプログラム集等を受け取る。 【当日登録者】受付でPeatixより当日登録を行い、プログラム集等を受け取る。当日の現金の授受は行いません。	

2. プログラム概要(予定)

日程	午前	午後	夕方
9月16日(水)	口頭発表	ポスター発表、特別集会	分科会
9月17日(木)	口頭発表、ポスター発表、特別集会	総会、受賞記念講演、シンポジウム	意見交換会
9月18日(金)	口頭発表、特別集会	口頭発表、特別集会、公開シンポジウム	

期間中は全日、環境機器展を開催します。様々な最新機器が展示されますので情報収集などの機会としてご参加ください。

関連の技術セミナー(弁当付き、定員あり)も予定しています。

3. 年会参加登録

3.1 年会参加登録方法

年会ウェブサイトから、各種フォームを利用しての参加登録となります。詳細は年会ウェブサイト「参加登録」をご参照ください。

3.2 年会参加費および早期払込割引(期限8月7日(金))

できるだけ早期払込(期限: 8月7日)をお願いします。期限以降は通常料金となりますのでご注意ください。また、参加費にはプログラム集(冊子体)および講演要旨集(PDF)代が含まれています。年会ウェブサイトの案内に従って、クレジットカード等でお支払いください。払込み後の返金はできません。

参加区分	参加費		意見交換会費 [#]	
	早期払込	8月8日以降	早期払込	8月8日以降
正会員	¥7,500	¥10,000	¥10,000	¥12,000
賛助会員	¥7,500/人	¥10,000/人	¥10,000	¥12,000
法人会員B	¥7,500/人	¥10,000/人	¥10,000	¥12,000
学生会員	¥3,500	¥5,000	¥5,000	¥6,000
法人会員A	¥10,000	¥12,000	¥10,000	¥12,000
名誉会員	招待		¥10,000	¥12,000
非会員	¥10,000	¥12,000	¥10,000	¥12,000
ジュニア聴講生*	¥0	¥0	¥5,000	¥6,000

#意見交換会は定員に達した段階で締め切らせていただきます。

・定員に達していない場合、当日の参加も可能です。ただし、会場受付にてPeatixを利用したクレジットカード払いのみ受け付けます。現金は受け付けません。

・意見交換会の会場: JR川越駅周辺を予定しています。詳細は年会ウェブサイトに掲載します。

*ジュニア聴講生は高校生と大学の学部学生が聴講のみで参加可能な参加区分です。学年は問いません。身近な学生にも幅広く呼びかけていただくことを期待します。ただし、学会発表する場合には学生会員として入会し、学生会員の参加費をお支払いください。

3.3 講演要旨集(PDFファイル)について

参加登録者は、年会ウェブサイトより事前に講演要旨集のPDFファイルを閲覧・ダウンロードできるようにします。

3.4 プログラム集について

プログラム集(冊子体)は当日配布とし、事前送付はいたしません。講演要旨集(冊子体)は事前にお申込みいただいた購入希望者のみに配付します。講演要旨集(冊子体)の購入をご希望の場合は、3.5をご参照ください。

3.5 講演要旨集の販売

講演要旨集(冊子体)は1冊5,000円(送料込み)で承ります。年会ウェブサイトの案内に従い、Peatixを利用したクレジットカード払いにてお支払いください。発送申込み期限ま

でにお申込みされた場合は、冊子体を発送いたします。発送申込み期限は8月中旬、発送は9月上旬以降を予定しておりますが、詳しくは年会ウェブサイトに掲載いたします。発送申込み期限後、または会場でお申込みされた場合は、会場でお渡しになります。ただし、当日会場受付におけるお申込みであってもPeatixを利用したクレジットカード払いのみとなり、現金によるお支払いは受け付けません。

講演要旨集(冊子体)にはPDFデータは付属しておりません。また、年会に参加されずにPDF版の講演要旨集の購入を希望される方も、年会ウェブサイトの案内に従ってPeatixよりお申込み・お支払いください。

3.6 個人情報の取り扱いについて

参加登録者から取得した個人情報は、年会の運営に係わる適正な利用範囲(事務局からの問い合わせ、補助金申請のための名簿作成等)に限り使用し、その他の用途でご本人の同意なく第三者に提供することはありません。

4. 一般研究発表の申込み

4.1 発表形式

発表形式は口頭発表とポスター発表の2種類があります。なお、口頭発表の枠およびポスター数に制約があります。そのため、発表形式の変更をお願いさせていただくことなど、お申込みいただいた内容が全てご要望通りにならない可能性があります。

【学生・若手研究者優秀発表賞について】学生・若手研究者の希望者を対象に、優れた口頭発表・ポスター発表を「学生・若手研究者優秀発表賞」として表彰する予定です。なお、学生・若手研究者優秀発表賞のエントリー資格は、学生または博士号を取得していない若手研究者で、正会員・学生会員・法人会員および賛助会員所属の方のみとなります(申込み時には入会申請中でも可)。また、学生・若手研究者優秀発表賞への審査希望は、1名につき口頭発表もしくはポスター発表のどちらか1件のみとし、講演要旨提出時にアピールポイントなどを入力していただく予定です。詳細は、年会ウェブサイトおよび学会誌の続報にて随時お知らせします。

4.2 申込み方法

年会ウェブサイトからの申込みとします。申込みと同時に、発表申込金(演題1題につき3,000円)を年会参加費とともにPeatixを利用したクレジットカード払いにてお支払いください。なお、特別集会および分科会の発表申込金は不要です。

申込みの際に入力していただく項目および発表部門は、「6. 研究発表の申込み時の入力項目および発表部門」を参照してください。

4.3 申込み時の注意事項

a. 筆頭発表者および演者は会員に限ります(共同発表

者、および特別集会や分科会の演者は非会員でも構いません。未入会の方は、大気環境学会ウェブサイト (<http://www.jsae-net.org>) で入会手続きを行ってから申し込んでください。

- b. 同一演者による一般研究発表は、3題以内とします。複数の発表がある場合には、希望する発表順序を必ず入力してください。なお、特別集会、分科会などはこの数に含みません。
- c. プログラム編成の都合により、発表部門や発表形式、発表件数を変更させていただくことがあります。
- d. 演題名は修正していただくことがあります。
- e. 発表申込みは、共同発表者全員の了承を必ず得てから行ってください。なお、発表内容に問題があると判断された場合には申込みを受理しません。

4.4 発表申込み期限および発表申込金

- a. 発表申込み期限：2026年5月29日（金）
- b. プログラム編成の都合上、申込み期限は延長いたしません。
- c. 年会への参加登録後に発表申込みをおこない、年会参加費とともに発表申込金（演題1題につき3,000円）をお支払いください。払込み後の返金はできません。
- d. 発表申込金と参加費の支払いは同じタイミングです。参加費支払いの前に発表申込金を支払う必要はありません。

4.5 講演要旨原稿の提出

提出期限：2026年6月30日（火）

提出方法：年会ウェブサイト「一般研究発表の申込み」のページより指示に従ってご提出ください。

- a. 一般研究発表の要旨は、年会ウェブサイトでのみ原稿を受付けます。
- b. 原稿の提出は期限厳守をお願いします。
- c. 原稿作成の詳細については後述の「講演要旨原稿作成の手引き」をご覧ください。
- d. 発表申込み時の内容（タイトル・発表者等）と要旨の内容が異なる場合は要旨の内容を優先しますが、プログラム集等への更新内容の反映は保証いたしません。各自にて必ず内容をご確認ください。
- e. 大気環境学会年会講演要旨集に掲載された講演要旨の著作権は、(公社)大気環境学会著作権ポリシーに基づき、公益社団法人大気環境学会に属します。また、すべての要旨がJ-STAGEに掲載される予定です。これらを了承の上ご提出ください。

4.6 発表に関する注意事項

- a. 口頭発表では、WindowsのMicrosoft PowerPointによるプレゼンテーションを予定しています。ソフト

ウェアのバージョンやポスターの掲示サイズなど、発表方法の詳細は、年会ウェブサイトおよび続報でお知らせします。

- b. 会場での発表資料等の配付は、各人の責任で行ってください。

5. 特別集会・分科会企画の公募

特別集会と分科会は一つのカテゴリーとして、企画を公募します。開催を希望される場合は、年会ウェブサイトから入手できる様式に従って、下記の「5.1 特別集会・分科会概要」に示す内容をメールで以下のアドレスまでお送りください。会場数に限りがあるため、複数の分科会合同での開催もご検討ください。

申込み期限：2026年5月8日（金）

申込み先：第67回大気環境学会年会実行委員会

Email: jsae67toyo.cess@gmail.com

5.1 特別集会・分科会概要

- a. タイトル（特別集会、分科会の別を入力のこと）
分科会のテーマに関係が深い内容は、特別集会ではなく分科会での申請をお願いいたします。
- b. 趣旨・内容（200字程度）
- c. 企画責任者の氏名、所属、電話番号、メールアドレス
- d. 世話人と座長の氏名、所属
- e. 講演者の氏名、所属、メールアドレス、講演タイトル
- f. 希望日時と予想されるおおよその参加者数
- g. 講演要旨は著作権が大気環境学会に属すること、また、J-STAGEにて後日公開されることを企画責任者および講演者が了承しているか

5.2 企画の採否と内容の決定、演題・要旨の提出

年会実行委員会で日程・プログラム編成上の都合を勘案して企画の採否を決定し、企画責任者へ通知します。講演要旨原稿は、企画責任者が取りまとめ、実行委員会宛てにお送りください。なお、特別集会、分科会の演題については発表申込金は不要です。

6. 研究発表の申込み時の入力項目および発表部門

6.1 入力項目

一般研究発表を申込み際に入力いただく項目は以下を予定しています。なお、今後項目が変更される可能性がありますので、詳しくは年会ウェブサイトおよび続報をご確認ください。

【筆頭発表者情報】

- a. 氏名
- b. 会員番号
- c. 会員種別：正会員、学生会員、法人会員B、賛助会員、名誉会員

- d. 所属機関名
- e. 電子メールアドレス
- f. 電話番号

【発表者情報】

- a. 所属機関名
- b. 共同発表者の氏名
- c. 講演要旨掲載順

【発表形式・部門】

- a. 希望発表形式：口頭発表またはポスター発表を選択
- b. 審査希望の有無：学生・若手研究者優秀発表賞の審査希望の有無を入力してください。
- c. 希望発表分類：発表部門・分類一覧の中から、発表を希望する部門・分類を第1希望は必ず、必要に応じて第3希望まで選択してください。
- d. 関連発表順序：複数の関連した内容の発表を続けて行いたい場合は、備考欄に、関連発表の発表者氏名と演題名を入力し、ご自分の発表との順序を入力してください。

【演題名・講演要旨】

- a. 演題名
- b. 発表分類のための要旨：研究概要を100～200字程度で記入（詳細な結果の入力は不要です。）
- c. 発表分類のためのキーワード（3～5個）
- d. 講演要旨（研究発表の申込み時は不要ですが、6月30日までに提出してください。）

6.2 発表部門・分類一覧

1 大気汚染物質	1-1 光化学オキシダント 1-2 VOC 1-3 粒子状物質 1-4 酸性雨 1-5 放射性物質 1-6 有害化学物質 1-7 その他
2 環境動態	2-1 室内環境 2-2 沿道環境 2-3 都市・地域 2-4 東アジア 2-5 地球環境

3 影響	3-1 植物影響 3-2 材料・文化財影響 3-3 臭気 3-4 動物影響・毒性評価 3-5 疫学・リスク評価
4 発生源	4-1 移動発生源 4-2 固定発生源 4-3 排出インベントリ 4-4 排出規制・抑制技術・コベネフィット
5 輸送・反応・沈着	5-1 輸送・拡散 5-2 生成・反応 5-3 沈着
6 手法開発	6-1 分析・測定・観測手法 6-2 計測機器・ローコストセンサー 6-3 数値解析・モデリング 6-4 人工知能 (AI)・機械学習
7 気候変動	7-1 温室効果ガス 7-2 影響評価・予測 7-3 緩和策・適応策
8 その他	8-1 環境社会科学・環境学習 8-2 その他

7. 問い合わせ先など

年会に関する情報は、逐次「大気環境学会誌」の大気環境学会ニュース欄でお知らせするとともに、最新情報は随時年会ウェブサイトに掲載します。不明な点については下記までお問い合わせください。

【年会ウェブサイトアドレス】

<https://sites.google.com/view/jsae67toyo-cess/>

【第67回大気環境学会年会に関するお問い合わせ先】

第67回大気環境学会年会実行委員会

Email: jsae67toyo.cess@gmail.com

8. 最後に

口頭発表の枠に制約があります。そのため、発表件数を制限させていただくこと、口頭発表でエントリーした方にポスター発表への変更をお願いさせていただくことなど、申込みいただいた内容が全てご要望通りにならない可能性があります。上記に加えて、特別集会・分科会の開催日や会場（サイズ）などについて、実行委員会から調整のご相談をさせていただく可能性があることを予めご了承ください。

また、会場には駐車スペースがございませんので、公共交通機関でのご参加をお願いいたします。会場へのアクセスにつきましては、年会ウェブサイトおよび続報をご確認ください。

講演要旨原稿作成の手引き

1. はじめに

年会ウェブサイト内の『一般研究発表申込み』にある原稿作成用テンプレート (Word形式) をダウンロードし、要旨を記載しPDFファイルを作成してください。不都合がある場合は、お問い合わせ先 (jsae67toyo.cess@gmail.com) までご連絡ください。

2. 本文作成方法

2.1 本文作成

- ①年会ウェブサイトより『一般研究発表申込み／講演要旨原稿作成の手引き』へアクセスしてください。
- ②「原稿作成用テンプレート」をクリックすると、テンプレートファイルがダウンロードできます。
- ③テンプレートをダウンロードできない場合は、下記を参考に作成してください。
 - ・上に25 mm、下に20 mm、左右に20 mmずつ余白をとり、この範囲内に原稿を横書きで書いてください。
 - ・所定の位置に講演題目、名前、所属を記入してください。発表者の所属が異なる場合には、名前と所属の右肩に上付きで1) や2) の印をつけて、対応がわかるようにしてください。
 - ・演者には名前の前に○印をつけてください。
 - ・フォントは講演題目はゴシック12ポイント、講演

題目以外は明朝10ポイントにしてください。

- ④ページの上限は、一般研究発表1ページ、特別集会4ページ、分科会2ページとします。特別集会、分科会の詳細については各企画責任者に問い合わせてください。
- ⑤原稿をPDFファイルに変換してください。
 - ・Adobe Acrobat等でPDFファイルに変換してください。
 - ・PDF変換の際には、フォントの埋め込みを行ってください。
 - ・必ずPDFファイルを出力して、文字化け、画像の乱れ等がないかご自身で確かめてください。事務局では内容のチェックをしません。画像の乱れや文字化けなどがそのまま講演要旨集に掲載されますのでご注意ください。

2.2 原稿提出・修正

要旨のアップロード方法は、後日年会ウェブサイトおよび続報にてお知らせいたします。なお、発表申込み期限である5月29日以降は、プログラム編成上、要旨原稿の入れ替え以外の演題名や発表者名等の変更は原則として受け付けませんのでご注意ください。詳しくは年会ウェブサイト (<https://sites.google.com/view/jsae67toyo-cess/>) をご確認ください。

◆◆◆◆◆大気環境学会ニュース◆◆◆◆◆

第67回大気環境学会年会「環境機器展」のご案内

公益社団法人大気環境学会では、2026年9月16日（水）から9月18日（金）の3日間、東洋大学川越キャンパスにて第67回大気環境学会年会を開催致します。例年通り、年会に併設して『環境機器展』を開催します。毎年400名を超える大気環境分野の研究者が集う本年会は、貴重な情報交換の場ともなっております。年会と併行しまして、貴社製品の展示や技術、サービス等をご紹介いただく環境機器展ならびに技術セミナーを同会場にて行う予定です。

つきましては、貴社の製品・技術・サービスを年会参加者に広くご紹介いただくことはもとより、参加者との情報交換等のために、この機会に奮ってご出展くださいますようご案内申し上げます。

あわせて、プログラム集（冊子体）と講演要旨集（PDF）への広告や、年会ウェブサイトへのバナー広告の掲載も予定しておりますので、皆様方のご支援、ご協力、何卒、宜しく願い申し上げます。出展特典の一例を以下に紹介いたします；

- (1) 一般講演等にご参加いただける年会参加証、プログラム集（冊子体）、講演要旨集（PDF）の進呈
- (2) 技術セミナーでの発表割引、バナー広告への掲載割引
- (3) 学会員の研究ニーズ情報ご提供

『環境機器展』への出展のお申込みは5月29日（金）までを予定しております。詳細は年会ウェブサイト (<https://sites.google.com/view/jsae67toyo-cess/>) をご確認ください。なお、天災地変、その他の不可抗力の事由により、年会の開催中止、延期、あるいは開催方法の変更もあり得ます。これらの場合には改めて詳細をご連絡いたします。